



フェイズチェンジシートの保管および使用注意事項

1. 保管について

- ・ 温度：15 から 32 の間、湿度：50%以下で保管ください。

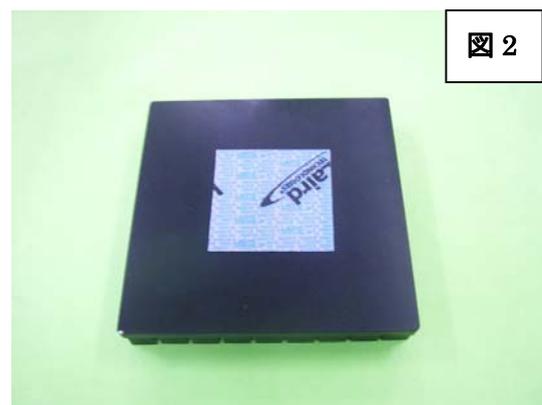
2. 作業条件について

- ・ 18 ~24 でご使用ください。
- ・ 夏季はご使用前に 5 以下で 1 時間以上冷やすことをお勧めします。冷蔵庫で冷やした場合には室温で 1 時間以上放置した後にご使用することをお勧めします。
- ・ 冬季の気温が著しく低い場合には、ヒートシンクを 45 に温めてからご使用することをお勧めします。

3. 使用方法について

- ・ ヒートシンク表面の油分をアルコール等で拭い取ってください。
- ・ フェーズチェンジシートを台紙から剥がし（図 1）、綺麗になったヒートシンクに貼り付けてください（図 2）。

台紙から剥がしにくい時はシートを冷やしてから行なって下さい。



- ・ 2.1kgf/cm^2 の荷重でフェイズチェンジシートをヒートシンクに完全に貼り付けてください。フェイズチェンジシートをよりヒートシンクに密着させるために、高い荷重をかけた方がよいです。

- 十分にフェイズチェンジシートに荷重をかけた後に、セパレーターを図3のA部からD部に向かって45度の角度(図4)で素早く引き剥がしてください。(注: ゆっくりとセパレーターを剥がさないでください)

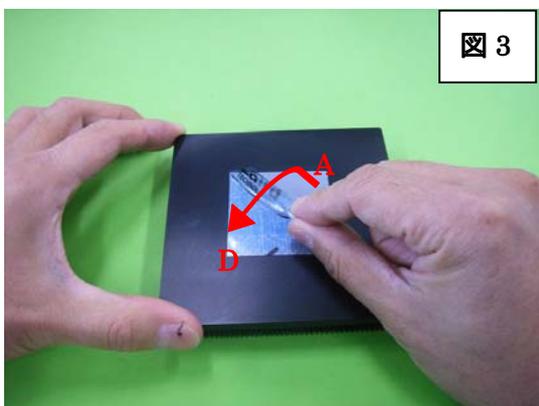


図3

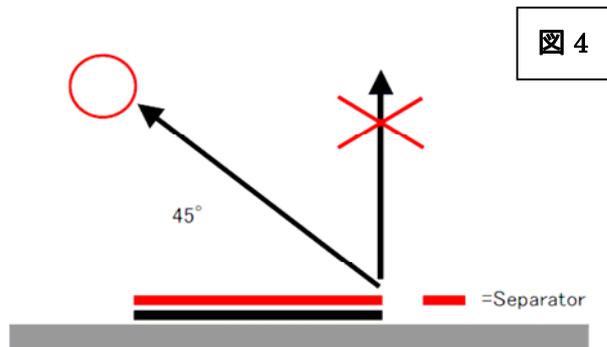


図4

4. ヒートシンクからセパレーターとフェイズチェンジシートが一緒に剥がれてしまう場合について

・こちらのシートは自己粘着性のあるフェイズチェンジ材料(相変化材料)ですので、接着テープとは異なり温度によって材料の粘着性が変化します。冬場の気温の低い環境では、粘着性が低くなる場合があるので、その場合にはヒートシンクの温度を45度に温めてからフェイズチェンジシートを1~2分程度再加圧し、しばらく放置して十分にフェイズチェンジシートが相手側ヒートシンクに密着したのを確認してから、図5セパレーターのA部にセロテープ貼り、セロテープを指で持ってA部からD部に向かってひねりながら45度の角度で素早く剥がすことをお勧めします。もし再加圧後すぐにセパレーターを剥がす場合には、ローラー等でより強くフェイズチェンジシートを相手側ヒートシンクに貼り付けて下さい。

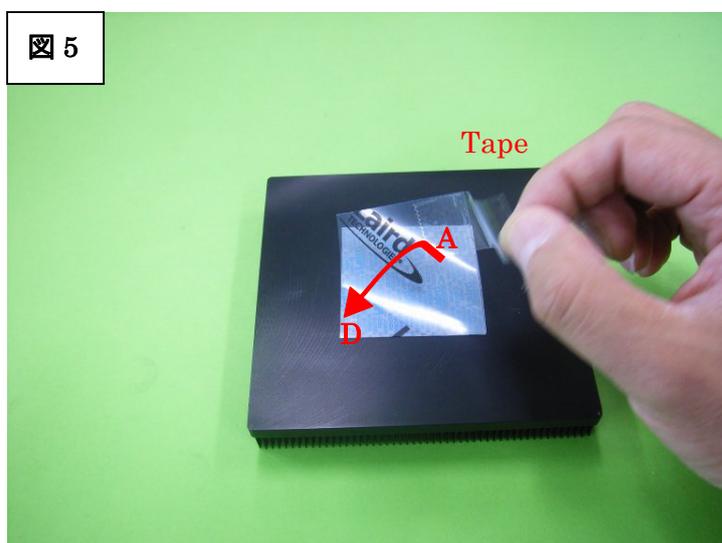


図5